

SAIDEN KO

5 2026
月号

特集

魅力発見! 毛呂山町

表紙写真：滝ノ入ローズガーデン

平成12年に滝ノ入地域の活性化を目指した「もろもろ町おこし事業」の一環として、滝ノ入地区の人たちを中心にしたボランティアにより始められました。

例年5月中旬頃に「春のバラまつり」、10月中旬頃に「秋のバラまつり」が開催されます。春のバラまつり

- ・開催日: 令和8年5月15日(金)~31日(日)
- ・イベントの詳細は(一社)毛呂山町観光協会ホームページでご確認ください。

写真提供: (一社)毛呂山町観光協会

CONTENTS

TOPICS	P9
支部活動報告	P13
組合員訪問インタビュー	
木下 貴博 理事	
木下電機株式会社 代表取締役	P16
支部・組合員のひろば	P21
新加入組合員紹介	P23

Discover the charm of our city!

魅力発見! 毛呂山町



毛呂山町 基本情報

毛呂山町は人口約3万2千人で埼玉県南西部、都心から約50km圏内に位置しています。

都心へのアクセスが良好でありながら、四季折々に美しく変化を見せる里山や、穏やかな気候と豊かな自然に恵まれた暮らしやすい町です。

町の中央にはJR八高線と東武越生線が走り、生活の足となる4つの駅を有しています。さらに、車で東へ15分ほど走れば関越自動車道のスマートインターチェンジも利用でき、通勤にも便利な立地です。

豊かな自然のシンボル「鎌北湖(かまきたこ)」では、春の桜や秋の紅葉が水面を彩ります。毛呂山町を代表する特産品の一つが、日本最古の生産地とも伝わる「桂木ゆず」で

す。その歴史は古く、江戸後期の1820年ごろに成立した『新編 武蔵風土記稿』には、すでに瀧野入村(現在の滝ノ入地区)の名産として記されています。長い年月の中で、栽培技術の研究と工夫を重ね、販売方法にも知恵を凝らしてきたことで、ゆず栽培はさらに広がりました。ゆず山は観光地としての顔も持ち、今では地域活性化を支える大切な存在となっています。

また、埼玉県指定無形民俗文化財に指定されている「出雲伊波比神社(いずもいわいじんじや)のやぶさめ」は、康平6年(1063)、源義家が奥州平定の後、臥龍山の八幡宮に流鏑馬を奉納したのが始まりと伝えられ、歴史と伝統も息づいています。

近年では、医療体制の充実などの安心できる環境と豊かな自然を背景に、子育て世代の移住が注目されており、町としても、妊娠・出産から子育て期までの切れ目ない支援体制や、移住・定住を希望する方へのサポートに取り組んでいます。

(毛呂山町役場ホームページを参考に紹介)

毛呂山町イベント情報

秋の流鏑馬

15歳前後の少年が射手となり、11月3日の本祭りの日までにみそぎを繰り返して流鏑馬にのぞみます。本祭りの日は、餅つきなどのさまざまな行事が行われます。

開催日: 11月1日~3日

会場: 入間郡毛呂山町岩井西5丁目17-1



▲秋の流鏑馬

ゆずの里健幸ウォーク

桂木ゆずが香る里山を、景色を楽しみながら散策できる人気のイベントです。

開催日: 11月

会場: 毛呂山町役場(発着)



▲ゆずの里健幸ウォーク

春の流鏑馬

7歳未満の幼児が乗り子となり、静止した馬の上からの的に1本だけ矢を射る「願的(がんまとう)」という行事が行われます。

開催日: 3月第2日曜日

会場: 入間郡毛呂山町岩井西5丁目17-1



▲春の流鏑馬

イベントの詳細は、毛呂山町役場のホームページでご確認ください。

写真提供: (一社)毛呂山町観光協会

井上 健次 毛呂山町長 メッセージ



埼玉県電気工事工業組合の皆様におかれましては、日頃より町政へのご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本町と貴組合とは、「災害時における電気設備等の復旧に関する協定」および「防犯のまちづくりに関する協定」を締結しております。いずれも町民の皆様が快適に暮らすための非常に重要な協定であり、災害発生等における応急対策や復旧活動、そして防犯活動など、安全・安心なまちづくりの推進にご協力いただいておりますことに重ねて御礼申し上げます。

毛呂山町は、960年以上の歴史と伝統を誇る流鏑馬や鎌倉街道などの史跡、日本最古の生産ゆずである「桂木ゆず」の産地として知られる町です。町内には、四季折々に美しく彩る自然が広がっており、キャンプや釣り、川遊びといった自然のアクティビティを楽しむことができます。その一方で、JR八高線と東武越生線の2つの鉄道路線があるなど公共交通機関網が整っていたり、埼玉医科大学や町内の診療施設との連携を深めるなど、生活の利便性が高い点も毛呂山町の魅力です。

毛呂山町 まちめぐり

毛呂山町歴史民俗資料館

入間郡毛呂山町大類 535-1

町内の遺跡出土品や古文書、農具・生活用具などを体系的に展示し、地域の歴史と民俗文化を紹介している資料館です。常設展示や企画展を通じて、町の歩みや文化的特色を学ぶことができます。



町の伝統行事「流鍋馬」に関する展示



養蚕や機織りに関する展示
かつては町の主要産業だったそうです



鎌倉街道上道 国指定史跡

鎌倉街道は、鎌倉時代から室町時代にかけて整備された鎌倉と関東諸国を経て各地を結んだ主要街道の総称です。毛呂山町を通る街道は、上野国（現在の群馬県）を抜け、信濃国（現在の長野県）に至る「上道（かみつみち）」と呼ばれています。令和4年11月10日に国の史跡に指定されました。



諏訪の森の庚申塔
町内で2番目に古い庚申塔です



地面を掘り下げて道を作る「掘割」構造が特徴です

さて、現在の日本では、人口減少社会の到来、少子化・超高齢化社会の進行、自然災害への不安の高まり、感染症の流行など、これまでに経験したことのない社会情勢の急激な変化により、行政に求められる役割は非常に大きなものとなっています。

こうした町を取り巻く変化に的確に対応するために、本町では、令和7年3月に第六次毛呂山町総合振興計画を策定しました。本計画では、町の将来像として、「みんなでつくる 住みやすいまち 住み続けたいまち もろやま」と掲げております。これは、多くの考え方がある中で、一人ひとりの住みやすさを満たし、「毛呂山町に住みたい」「毛呂山町に住み続けたい」と思ってもらえるまちづくりを町民の皆様と一緒に進めていきたいという想いが込められています。

毛呂山町は、この将来像を実現するために、今後もすべての世代が安全・安心で快適に暮らせるまち、いきいきと健康で幸せに暮らせるまちづくりを推進してまいりますので、貴組合の皆様におかれましては、引き続き力強いご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴組合のますますのご発展と、組合事業者様のご繁栄、組合員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

鎌北湖

入間郡毛呂山町大谷木 1266-16

静かな山間に広がる鎌北湖は、昭和 10 年に完成した農業用貯水池です。別名「乙女の湖」と呼ばれています。春の桜や秋の紅葉が湖面に映える、毛呂山町を代表する観光名所です。



この鎌北湖の字は町に「新しき村」を創設した有名な文化人「武者小路実篤」が書いた文字です。



散歩やツーリングをしている方の姿が見られ、水辺の景色を楽しんでいました。

箕和田湖

入間郡毛呂山町箕和田 386

業務用貯水池として昭和 31 年に完成した人造湖で、周囲には遊歩道が整備されており、散策ができます。へらぶな釣りの名所としても知られ、多くの人を訪れます。

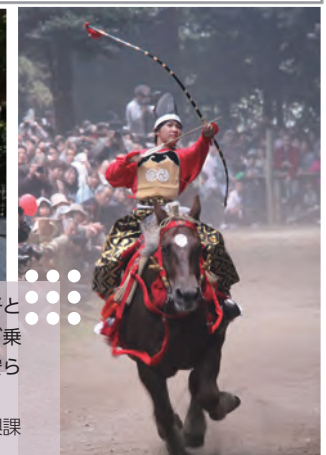


▲隣の箕和田湖親水公園では春にこぶしの木が白い花を咲かせます。

出雲伊波比神社

入間郡毛呂山町岩井西 5-17-1

臥龍山の頂上に鎮座する景行天皇 53 年創建と伝わる由緒ある古社です。大永 8 年再建の本殿は県内最古の神社建築で、国の重要文化財に指定されています。毎年秋と春には流鏝馬まつりが行われ、多くの参拝者でにぎわいます。



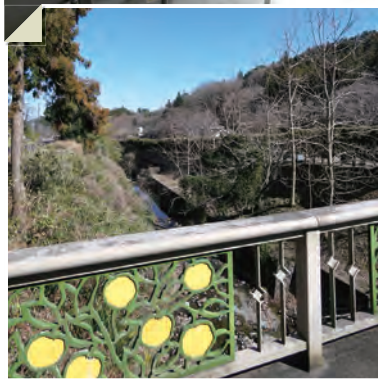
秋の流鏝馬まつりでは 15 歳前後の少年が乗り子となり、春の流鏝馬まつりでは 7 歳未満の男児が乗り子となります。選ばれた少年たちは地域が安らかであるようお願いの矢を放ちます。

写真提供：毛呂山町産業振興課

ゆずの里オートキャンプ場

入間郡毛呂山町滝ノ入 585

都心から1時間以内でアクセスでき、自然豊かな里山に広がる快適なキャンプ場です。川遊びやソロ向けの静かな区画、ドッグランサイトまで揃い、家族からソロまで思いのスタイルで楽しめます。キャンプ場周辺には温泉施設もあります。



莓の里 西大久保店

入間郡毛呂山町西大久保 113-1

50分食べ放題で楽しめる人気の農園です。広々としたハウスでは複数品種の食べ比べができ、季節限定のいちごジャム作りや大福作りなどの体験メニューもあります。家族や友だちと季節の味覚をゆったり満喫できるスポットです。「西大久保店」と「さいど店」の2店舗があり、今回は西大久保店取材いたしました。



園内には様々なフォトスポットがあり、かわいい写真がたくさん撮れます。



アイスや練乳、チョコソース、ジュースなど、無料のトッピングも充実しています。

苺の里 ストロベリーガーデン

住所：入間郡毛呂山町西大久保 1014-2

前ページでご紹介した農園の直営店です。完熟いちごを贅沢に使った様々なスイーツやジャムなどを販売しており、朝から行列ができる人気店です。店内にはカフェスペースもあり、いちごを使ったパフェやソフトクリームなどを味わえます。いちごのオフシーズンには季節のフルーツを使った商品を販売。年間通しておいしいスイーツを楽しめます。



▲カップの中にも苺が隠れています。

かつ芳

住所：入間郡毛呂山町毛呂本郷 1290

揚げたてサクサクのとんかつが魅力のお店で、季節限定や学生限定など充実したメニューが揃っています。毛呂山発祥の「もろやま華うどん」や毛呂山町のご当地グルメ「豚玉毛丼」も味わえます。



「アイス大福」
クリームチーズとこしあんを包んだ食後にぴったりのスイーツです。



「ゆず味噌ロースかつ丼」
毛呂山特産日本最古のゆず「桂木ゆず」を使用し、特製ソースがたっぷりかかった贅沢などんぶりです。

「豚玉毛丼」
毛呂山町のご当地グルメです。甘じょっぱい肉厚の豚肉と半熟の目玉焼き。ゆずがよい香りでご飯が進みます。



埼玉県電設業界「製・販・工」座談会を開催

人手不足・資材高騰・物流問題の解決へ向け、三位一体の連携を強化



▲座談会の様子

2月17日（火）に大宮サンパレスにおいて、埼玉県電気工事工業組合の主催による「埼玉県電設業界 製・販・工 座談会」が開催された。

本座談会は、電設業界を取り巻く構造的な課題に対して、メーカー（製）、卸商社（販）、電気工事会社（工）の三者が一堂に会し、垣根を越えて本音で意見交換を行うことを目的としている。当日は、主要メーカー5社、電設資材卸商社6社、および当組合の幹部・各委員長・共同購買委員らが参加し、活発な議論が交わされた。

「埼玉発、明るい電気業界」を目指して

開会にあたり、当組合の佐藤隆行理事長より「インフレや経済成長への対応において民間工事が先行し、官公庁の価格が後追いになっている現状がある。製・販・工のトライアングル全てが満足できる『埼玉発、明るい電気業界』を作るための第一歩としたい」と挨拶があった。

続いて、メーカー代表としてパナソニック(株)エレクトリックワークス社首都圏電材営業部埼玉電材営業所の関根勤所長より「社会課題に対し、三位一体となって連携し、埼玉エリアのインフラの安全・安心を守りたい」、卸商社代表として新明電材株式会社の嶋崎哲也執行役員より「業界発展のため、垣根を越え忖度なしに意見交換できる場にしたい」との言葉があり、熱気ある討議がスタートした。

討議テーマと主な意見交換

座談会では、事前に設定された3つのテーマに沿って、現場のリアルな声と各社の取り組みが共有された。

テーマ1

「人手不足時代における製・販・工の連携」

～省施工・物流最適化・環境整備の推進～

メーカー各社からは、作業工数を削減する「省施工」に特化した新商品や、廃棄時の現場負担を減らす小梱包化の取り組みが紹介された。

組合側からは「迷わない・調整しない・工具を使わない・一人で行える」工夫をさらに求める声や、スマート分電盤以降のブレーカー規格の多様化に対する現場の苦勞が語られた。

また、卸商社側から物流の「2024年問題」に関して、ドライバー不足による早朝・当日配送の困難さが共有され、工事側との間で「事前納品の推進」や「現場納品のあり方」について、相互理解とルールの見直しが必要であることが確認された。



▲挨拶する佐藤理事長



▲挨拶するパナソニック(株)エレクトリックワークス社の関根所長

テーマ2

「変化する電設業界の『技術・製品 PR・供給』における課題」

～次世代技術の普及とトレンドの共有、供給体制と市場環境への対応～

2027年の蛍光灯製造終了に向け需要が拡大している「LED照明の納期遅延」と、「電線価格の歴史的な高騰」が大きな議題となった。

メーカー側からは「生産増強に努めているが需要が前年比200～300%に達しており、品薄は長期化する見込みである。早期手配と工期の余裕を持った設定をお願いしたい」との実情が説明された。

組合からは、官公庁案件等での仕込み状況と実際の納期のズレに対する切実な悩みが挙げられ、より綿密な情報共有の必要性が浮き彫りとなった。



▲挨拶する新明電材(株)の嶋崎執行役員

テーマ3

「新入・中途入社社員の早期戦力化に向けた人材育成」

～ニーズを捉えるコミュニケーション・ヒアリング能力の向上と営業教育～

製・販・工すべてに共通する「採用難」と「若手育成」について意見が交わされた。現場で求められるコミュニケーション能力やニーズを汲み取る力の不足が課題として挙がる中、組合からは「周辺部材（アダプター等）の必要性をプロとして先回りして提案してくれる営業担当者は非常に心強い」といった、商社・メーカー担当者への期待が寄せられた。

予定された時間はあっという間に過ぎ、終了後には同会場にて懇親会も開催され、製・販・工の結束をさらに深める貴重な機会となった。

当組合では、今回共有された「本音の課題」をメーカー・卸商社と密に連携しながら、より良い業界環境の構築に向けて継続的に取り組んでいく。

全日電工連グループ共済制度「加入拡大キャンペーン」で表彰受賞

当工組は3部門で受賞

当工組は、2月19日（木）、全日本電気工事業工業組合連合会（米沢寛会長）のグループ共済制度「加入拡大キャンペーン」において、3部門で入賞し、表彰の盾と目録が授与された。

このキャンペーンは、令和7年10月から令和8年1月9日までの間、グループ共済制度の実績部門、年間新規開拓部門、年間3大疾病保障部門の3部門が設定され、それぞれの評価基準に基づいて表彰するものです。

実績部門では松、竹、梅の3グループに区分し、キャンペーン期間中の獲得口数などの実績において評価され、当工組は獲得口数（新規加入・増口）80口、新規加入人数24名、増口人数5名で松グループ第1位となった。

また、新規開拓部門では、新規加入事業所の獲得数で評価され、4件の新規加入事業所を獲得し表彰された。

さらに、3大疾病保障部門では、松、竹、梅の3グループに区分し、獲得人数で評価され、新規加入人数42名を獲得し、松グループで表彰された。



▲表彰盾と目録を手にする佐藤理事長（右から5人目）

「ISO27001:2022」再認証審査を受審

本部事務局は、2月26日（木）27日（金）の2日間にわたり、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格である「ISO/IEC27001:2022」の再認証審査を受審した。

当組合では、組合員の皆様の大切な情報や、一般電気工作物の調査業務に関わる顧客情報などを保護するため、日々情報セキュリティの強化に取り組んでいる。

今回の審査に向けては、昨今のサイバー脅威への対策強化や、最新の運用実態に合わせた管理体制の最適化などを行い、当組合本部事務局におけるセキュリティ対策が適切に機能していることが確認された。

本部事務局では今後も、組合員および関係機関が安心して組合事業を利用できるよう、情報資産の適切な保護と情報セキュリティマネジメントシステムの継続的な改善に努めていく考えである。



▲オープニングミーティングの様子

第1回 東京電力パワーグリッド(株) 開閉器操作研修を開催

当工組は3月、組合員を対象に「第1回 東京電力パワーグリッド(株) 開閉器操作研修」を開催した。

本研修は、組合員の自前案件（PAS 取替工事など）において、テプコ・ソリューション・アドバンス(株)の代行スキームを活用し、開閉器操作を自社で実施するための必須研修である。

受講して同社の登録店となることで、東京電力パワーグリッド(株)との直接的な工事日調整が不要となり、お客様との調整だけで施工が可能になるなど、非常にメリットの大きい取り組みとなっている。

研修は座学と実技の2部構成で実施された。特に東京電力パワーグリッド(株)の配電技術技能研修センターで行われた実技では、安全帯を装着した昇降柱訓練や高所作業車の操作といった基本動作から、実際の引込開閉器および工事用開閉器の操作までを実践。検電器や保護具の確実な使用法、さらには災害・トラブル時の対応を含め、現場に直結する高度な専門技術を熱心に学んだ。

本研修の修了により、本来東京電力パワーグリッド(株)との工事日程調整が必要な所、引込開閉器操作が委託工事で実施でき、一連作業を自社完結できることで、大幅な工期短縮に繋がるとともに、東京電力パワーグリッド(株)の工事力確保、工程管理業務の効率化にも大きく貢献できるようになる。

今後も技術の幅を広げ、確実な事業拡大につながる本研修は、5月以降に第2回目の開催も予定されている。



▲座学研修



▲実技研修

埼玉県管工事業協同組合連合会青年部協議会との異業種交流会を開催

青年部会は、3月10日（火）、さいたま市のジンジャーズビーチ大宮にて、埼玉県管工事業協同組合連合会青年部協議会（高橋哲也会長）との「令和7年度 異業種交流会」を開催した。

本交流会は、両団体会員の「ビジネスマッチング」や「新たな仕事のきっかけづくり」を目的として企画されたものである。

弓木大輔副会長の司会により開会し、両団体会長による挨拶の後、大澤智章副会長および管工事業の佐藤公則副会長から各団体の活動紹介が行われた。

その後、小島昇相談役理事の乾杯の発声により歓談へと移った。

参加者は業種の垣根を越えて名刺交換や積極的な情報交換を行い、有意義な出会いと親睦を深め、最後に管工事業の小澤猛副会長の挨拶で盛会のうちに閉会した。



◀異業種交流会の参加者

県役員と青年部会の合同会議を開催

「共創」と「連携」で組織のさらなる進化へ

当工組は、3月18日（水）、大宮サンパレスにて「県役員と青年部会の合同会議」を開催した。

冒頭、佐藤隆行理事長は今年度の方針である「共創・連携・進化」に触れ、青年部会との連携強化や会員増強に向けた期待を述べ、石井健太郎青年部会長も本会と一体となって取り組む決意を語った。会議では、弓木大輔青年部会副会長から今年度の活動が、曾宮亮太青年部会理事からは関青連での会員拡大の取り組みが報告され、組合の最大のメリットである「人とのつながり」をいかに伝えるかが課題として共有された。続いて、吉野川裕之組織活性化委員長より本会の活動状況が報告された。後半の意見交換会では「青年部会への期待」「魅力の伝え方」「会員拡大の施策」をテーマに議論を実施。SNSの積極的な活用や、直接的なコミュニケーションの重要性などが提案された。最後に吉野川委員長が「青年部会の柔軟な発想と本会の経験を融合させ組合活動を進めたい」と総括。終了後の懇親会でも世代を超えた親睦を深め、組織の進化に向けた有意義な機会となった。



▲佐藤理事長

▲石井青年部会長



▲パネルディスカッションの様子



集合写真▶

浦和工業高等学校から当工組に感謝状

埼玉県立浦和工業高等学校（堀口真史校長）は、3月25日（水）に当会館を訪れ、同校の教育活動の発展に寄与したことに対する感謝状の贈呈を行った。

当日は、佐藤隆行理事長の代理として大元浩司副理事長に、堀口真史校長から感謝状が贈られた。

当工組は、次代を担う電気技術者の育成支援として、県内工業高校との連携を長年継続している。毎年開催される「高校生ものづくりコンテスト・電気工事部門」への会場および資材の提供や、審査員派遣をはじめ、生徒に電気工事の業界を正しく理解してもらうための「業界理解促進研修会」を定期的実施するなど、教育現場への多角的な協力体制を構築してきた。

なお、浦和工業高校は令和7年度をもって大宮工業高校と統合され、本年4月1日より「埼玉県立大宮科学技術高等学校」として新たに開校した。今回の感謝状は、同校のこれまでの歴史における当工組の支援に対し、その功績を称えて贈られたものである。



▲堀口校長（左）と大元副理事長（右）

埼玉電気会館で消防訓練を実施

当工組は、3月27日（金）、埼玉電気会館に事務所を構える埼電工組の本部・さいたま定期調査部の職員等が参加し、消防訓練を実施した。

本訓練は、火災発生時における「消火・通報・避難」を的確に行い、人命の保護を図ることを目的とし、職員一人ひとりの認識や習得レベルを高め、火災時に適切かつ迅速に対応できる動作を身につけるために実施した。

2階の湯沸室から火災が発生したとの想定で行われ、火災発生の第一報から始まり、館内一斉放送による周知、消防署への模擬通報、1階駐車場への自衛消防隊本部の設置など、本番さながらの緊迫感の中で進化した。

職員はそれぞれの役割に基づき、AEDや救急箱の持ち出し、来館者の避難誘導、消火器を用いた初期消火、重要書類を想定した非常持出物品の搬出などを迅速に演練し、各行動の所要時間も計測された。

訓練終了後には、防火管理責任者による講話や防火教育が行われ、消防計画の概要や訓練の目的を再確認した。有事に備え、職員の迅速な対応力と防災意識をより一層高める有意義な機会となった。



▲避難場所に避難し任務の遂行を報告する職員

組合員の現況

(令和8年4月1日現在)

支部	組合員数
浦和支部	65
大宮支部	76
川口支部	74
久喜支部	59
行田支部	44
熊谷支部	44
秩父支部	31
小川支部	25
川越支部	62
飯能支部	56
所沢支部	65
志木支部	56
越谷支部	72
本庄支部	39
東松山支部	24
春日部支部	48
上尾支部	47
草加支部	46
組合員数合計	933

新加入組合員紹介

- ①所属支部 ②代表者氏名 ③年齢 ④住所 ⑤電話番号
⑥FAX番号 ⑦主な工事内容 ⑧企業方針 ⑨趣味
⑩加入日 ⑪加入紹介者 ⑫組合に入って一言

株式会社 ユーテック



- ①越谷支部
②植竹 一晃
③40歳
④〒343-0825
越谷市大成町2丁目
31-1
⑤048-988-3415
⑥048-988-3410
⑦電気工事・管工事

⑧工事完了後も長くお付き合い出来る施工内容、信頼関係を大切に活動して参ります。

⑨ゴルフ

⑩令和8年(2026年)4月1日

⑪日本ファクター株式会社 近藤 昭彦様

⑫よろしくお願いたします。

支部活動報告

12/6
土

草加支部

八潮地区清掃ボランティア

冷え込みが厳しい冬の朝、16名が参加して八潮地区清掃ボランティアを実施しました。

高橋支部長の号令で開始し、今年は陥没事故の影響により、ケヤキ通りを例年とは反対方向へ進むルートでの清掃となりました。

商店が並ぶ通りのため、ビニール袋や空き缶、ペットボトル、タバコの吸い殻などを多数回収しました。

活動終了後、高橋支部長から寒さの中での早朝からの参加に対するお礼と、今後の支部活動への継続的な協力が呼び掛けられました。



▲ボランティア参加者

2/10
火

行田支部

進修館高校と(株)東京電機本社工場への見学会を開催

行田市にある埼玉県立進修館高等学校と茨城県つくば市にある(株)東京電機本社工場の見学会を開催し、電気システム科の1年生19名の生徒が参加しました。

(株)東京電機では、発電装置に使われている「発電の原理」や「エンジンの仕組み」を分かりやすく解説しつつ、地元にある具体的な設置場所を例に挙げ、生徒たちに実感させるような説明が行われ、工場見学では、自家発電装置の部品についての見学や災害・停電時の早急な電源復旧、電源確保のための初動の運転がどのように入るのかを間近で見学しました。

生徒からは「授業だけでは理解しづらいことも、見学により学ぶことができた」などの感謝の言葉がありました。



▶見学をする様子

▼参加者集合写真



2/13
金

草加支部

草加支部創立40周年記念式典

創立40周年の記念式典をアコスホールで開催し、草加、八潮、三郷の各市長様をはじめとするご来賓や取引先を迎え、三部構成で行いました。

第1部では森医学博士が「生きる意味を求めて」を講演し、幼少期のいじめを乗り越え、生き続けることの大切さを語りました。

第2部では在籍40年以上の組合員へ感謝状贈呈や功労者への表彰、三市の社会福祉協議会へ寄付の贈呈を実施しました。

第3部では三郷市のユニット『ルアナ』の演奏を楽しみながら懇親を深めました。

草加支部は50周年を目指してこれからも活動していきます。



▲三市 社協へ寄付

2/25
水

越谷支部

労働災害防止安全大会を開催

越谷市立総合体育館会議室にて組合員30名が参加し「労働災害防止安全大会」を開催しました。

近藤支部長の挨拶後、関東電気工業企業年金基金の立田常務理事から制度の説明、続いて住友生命保険越谷支社の平松営業推進担当部長からグループ共済制度の説明がありました。

その後、東京電力パワーグリッド(株)川口制御所の日下部所長が災害事例や、安全活動の要点について安全講話を行い、参加者は熱心に聴講しました。

最後に、飯島監査が力強く安全の誓いを宣言し、全員で安全意識の再確認と向上、労働災害絶滅を誓い合いました。



▲安全講話

3/7
土

飯能支部

『はんのう元気市』ボランティア

飯能市中央公園で3月8日(日)に開催された「はんのう元気市」の前日に、組合員5名が作業ボランティアとして、ステージや各種出店ブースへの仮設電気送電作業を行いました。

「はんのう元気市」は震災復興をテーマにしたイベントで、東日本大震災をきっかけに「被災地に向けて飯能から元気を届けよう!」をテーマに2013年から定期開催されています。イベント当日は、地元のお店のキッチンカーをはじめ、被災地の特産品を販売する出店などが並び、盛大に開催されました。



▲仮設電気の送電作業に参加した組合員

3/9
月

行田支部

第2回電気工事関連企業説明会を開催

行田市にある埼玉県立進修館高等学校で、第2回電気工事関連企業説明会を開催しました。地元の電気工事者の業態や実情を知ってもらい、進路選択の一助とすることを目的としており、電気システム科の2年生20名の生徒が参加しました。

組合員企業の㈱ハトリ(羽生市)、広総業(株)(鴻巣市)、㈱イトラスト埼玉(行田市)の3社がブースを設置して、企業の特徴などの説明が行われました。

最後に生徒代表から「今後の就職活動にあたり、業界の実情や電気工事士として企業を選ぶ際のポイントなど幅広い選択肢があることを知る貴重な機会となりました。」と感謝の言葉がありました。



▲説明会の様子

3/7
土

草加支部

三郷地区で清掃ボランティアを実施

三郷地区で清掃ボランティアを実施し、三郷市役所駐車場には、組合員とご家族あわせて14名が集まりました。参加者は二手に分かれ、市役所前通りに落ちていた空き缶やタバコの吸い殻、紙屑などを回収しました。活動終了後、高橋支部長は「今後も組合員の皆様の協力のもと、ボランティア活動を通じて地域社会への貢献を続けていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。」と述べました。



▲清掃ボランティアの参加者

3/25
水

久喜支部

普通救命講習会を開催

技術・情報委員会主催による普通救命講習会を開催しました。

幸手消防署から3名の講師を招き、心肺蘇生やAEDの使用法、異物除去、止血法といった応急手当の基礎を、実技中心に学びました。また、県内のAED設置場所を確認できるAEDマップのご紹介も行われました。

救命講習は2年から3年ごとの定期的な受講が推奨されています。いざという時に落ち着いて対処できるよう、日頃から意識を高めておくことが重要であり、支部では今後も継続して講習会を開催してまいります。



▲講習の様子



組合員 訪問 インタビュー

きのした たかひろ
木下 貴博 様
所沢支部 木下電機(株) 代表取締役

今回は、理事、所沢支部副支部長の木下電機(株)の木下貴博代表取締役にインタビューしましたので、事務局の岩井と西井がお伝えしていきます。

趣味、モットーや会社の経営方針、社員への思い、組合活動についてまで語っていただきました。

◎ 幼少期

幼い頃は体を動かすことが好きで、サッカーと野球の両方を掛け持ちしていました。

当時、子供たちの間で人気のある仕事といえば大工さんで、私も将来は“手に職をつける仕事”に就きたいと漠然とっていました。

◎ 趣味

趣味は筋トレとサウナです。

筋トレを始めたのは、10年ほど前に全日電工連主催の第1回電気工事技能競技全国大会に出場することになったのがきっかけでした。大会に出るからには体を鍛えないといけないと思い、本気でトレーニングを始めました。それ以来ジムに通い続けています。やり始めるとハマってしまい、今では飲み会がある日でも筋トレは休みません。1週間トレーニングできない日が続くと、そわそわしてしまうほどです。

サウナはリラックスのために通っています。無心になって、頭も体もスッキリするところが気に入っています。



▲インタビューを受ける木下理事



▲事務所での様子

◎ 努力を積み重ねること

私のモットーは、「努力をすること、そしてその努力を継続すること」です。どんなことでも、続けて取り組むことで必ず強くなれると考えています。

例えば、工期が短く、終わりそうにない現場でも近道はなく、今できることを地道に積み重ねるしかない。心が折れてしまえば現場の動きが止まり、周りにも迷惑がかかってしまいます。

若いころは、無茶な工期の現場が続くこともありました。集合住宅は短期間で大量の住戸を仕上げなければならず、学校の改修工事も夏休みなど限られた期間で終わらせなければいけない。公共工事では、受注後に仕様書を提出し、承認が下りてから材料を発注するため、着工までに時間がかかります。工事が始まった瞬間からタイムリミットが迫り、少しの変更や遅れも許されないような状況でした。

そんな中でも、たとえ「これは厳しいな」と思う場面でも、社員には不安な顔を見せないようにしていました。現場を動かす立場として、社員を落ち込ませるような態度は取ってはいけなかったと思っています。

それでもめげずに続けてきたことで、お客様や現場の皆さんから信頼していただけるようになりました。また、常に作業効率を考えて動いていたことで、自然と業務スピードも上がったと感じています。

◎ 電気工事を始めたきっかけ

仲の良い友人が電気工事会社に勤めていましたので、入社後は友人と一緒に資格取得に向けて勉強を始め、第二種電気工事士に続いて、第一種電気工事士の資格も取得することができました。

当時は“イケイケどンドン”で仕事をどンドン取ってくる時代でした。現場から帰ってくるのは夜9時や10時で、翌朝5時には家を出るような生活の中、帰宅後に資格の勉強を続けていました。体力がなければ続けられない状況でしたが、当時は20代だったこともあり、なんとか乗り切ることができました。



▲平成26年度
全日電気連
第1回電気
工事技能競技
全国大会で特
別賞受賞



▶ 競技をする木下
理事

◎ 現場で積み重ねた電気工事の仕事

電気工事は、現場ごとに条件が異なります。建物の構造も違えば、工期も違います。最初のころは、その違いに戸惑いました。仕事を進める順番はとても大事なのですが、それを決めることが大変でした。電気工事は自分たちだけで完結する仕事ではなく、さまざまな工程や会社と絡み合っています。その調整も必要になるからです。

設計書通りに作っても電気がうまく通らず、最終的に設計書とは違う形になることもありました。そういう時に必要なのは、現場での経験と対応力です。

電気工事は安全第一でやらないといけないので、ミスが許されないのにもかかわらず、マニュアルがないので、当時は昔気質の職人の師匠の仕事を見て覚えることが大事でした。さらにセンスも大事です。配線の取り回しや出来栄え、やっぱりかっこいい配線はいい配線です。かっこいい配線ができる人は仕事も早いです。

また、電気の仕事は工具や部品の点数が多いのが特徴だと思いますが、どの部材を使うかで、仕事のスピードやコストもまったく変わってきます。先輩に「資材のカatalogは丸暗記しろ」と言われたほどです。大変でしたが、今になると覚えたことはとても役に立っています。若い職人さんが材料選びで悩んでいる時に、カatalogを開かなくてもすぐ教えてあげられるようになりました。



▲所沢支部 所沢航空記念公園清掃ボランティア



▲所沢支部 防犯パトロール

◎ 会社の経営方針

「安全で確実な仕事」と「チームワーク」をととても大切にしています。若い社員が多いため、チームで動くことで安全面を確保し、ミスがあっても互いに助け合える明るくて楽しい職場を作ること意識しています。

例えば、ミスをしてしまい、その修正に人手が必要な時があります。そんな時は職人同士で声を掛け合い、他の現場から夕方ごろに集まってきて、協力して直します。そうすると、ミスした本人も気が楽になりますし、「誰かが困っていたら、今度は自分が助けよう」という気持ちが生まれます。これは私が指示したわけではなく、いつの間にか現場の中で出来上がった仕組みで、本当にありがたいと思います。お互いの信頼関係があるからこそ、ミスを隠すことで起きるネガティブなことがなくなってきたと感じます。何か問題が起きてみんなが解決していこうという雰囲気ができて、そのような形になってから外注さんが多くなりました。

今は、良いチームができていると感じます。23歳のムードメーカーの社員がいて、彼は先輩にも遠慮なく発言します。すると先輩もつられて言い返したりして、お互いに言い合える関係になっています。こうした雰囲気が広がることで会社全体が明るくなり、求人活動をしなくても人が集まり、採用につながっていきます。

◎ 尊敬する人

尊敬する人を一人に絞るのは難しいですが、これまで会社をつくり、経営し、続けてきた人たち皆さんに対して「すごいな」と思っています。今のような大変な時代に、さまざまなやり方や考え方がある中で、それでも会社を動かし続けている。その姿そのものに尊敬の気持ちがあります。

◎ 社員に期待すること

仲間を大切に、チームで仕事をすることです。

特に大きな現場では一人では完結しないため、チームワークが欠かせません。

さらに、学び続けて欲しいということです。電気工事の世界は、新しい技術や機器が次々出てきます。挑戦し続けないと、どうしても取り

残されてしまう。だからこそ、学び続ける姿勢を大切にして欲しいと思っています。

◎ 組合に入ってよかったこと

組合に入って一番よかったのは、「業界内での情報交換ができること」です。普段の仕事では出会わないような専門分野の電気屋さんにも組合にはいますので、とても参考になります。



▲令和7年度 県役員と青年部会の懇親会で挨拶をする木下理事

◎ 役員を引き受けたきっかけ

所沢支部からお願いをされたことがきっかけです。仲間を作ってこの業界を発展させていかなければいけない、その役に立てればという気持ちで引き受けました。

◎ 所沢支部について

誰もが仲間意識があって、とてもまとまっています。役員会の参加率も高く、年齢層も幅広いので、さまざまな経験談を聞くことができます。また、新井支部長の優しい雰囲気、自然と「ついていこう」という気持ちを生んでいます。

◎ 青年部会活動について

年に1度、飯能支部と合同で技術講習会や安全講習会を開催しています。修了証を発行すると出席率が上がります。仕事にも繋がるので、なるべく修了証が出るような講習会が開催できるように考えています。それ以外にも懇親会などを開催しています。一時期、青年部会員は3名ほどになってしまったことがありましたが、現在は地道な活動が実を結び、7名になりました。

◎ 組合に期待すること

若い世代の人材確保に向けて業界全体を盛り上げていくことです。技術的な講習会の開催や、また、仕事はあるのに人手が足りないという状況が多いため、組合員同士で助け合いができるような関係ができることを期待しています。



▲所沢支部 電気使用安全月間キャラバン隊

◎ 所感

現場での豊富な経験を通じて、責任者が抱える重圧や悩みに深く寄り添える方だと感じました。その細やかな気配りが、現場の方々の心を軽くし、安心して業務に集中できる環境づくりにつながっています。こうした姿勢がチームワークの向上や職場全体の明るい雰囲気を生み、会社の良い循環を支えているのだと思います。インタビュー中も終始柔らかな笑顔で、社員の皆さんのことを嬉しそうに語る姿が印象的でした。社員の皆さんから信頼され、慕われている様子が自然と伝わってきます。心身共に鍛えられた経験が今のリーダーシップにつながっており、今後のさらなるご活躍がますます期待されます。

これからも理事、そして所沢支部副支部長として、組合活動をさらに盛り上げていただけることを期待しています。



▲令和5年 全関技術競技大会

支部・組合員のひろば

越谷支部 2/25 水

住友生命保険健康チェックイベントを実施



健康チェックを実施する組合員

住友生命保険相互会社越谷支社による健康チェックイベントを行いました。筋肉量と体脂肪量がどこに、どれだけ付いているか測定できる「InBody」、指先で測れる「血管年齢測定」、全力で握る「握力測定」を実施しました。多くの組合員が関心を持って体験し、組合員同士で測定の結果を比較して楽しいイベントとなりました。

近藤支部長は「組合員の健康のために今回のような測定イベントが実施できて良かったです。この測定をきっかけにして健康意識を高めていただき、改善のきっかけにいただければと思います。」と述べました。

小川支部 3/1-2 日・月

研修旅行を開催



(左)千葉港めぐりにて (右)トシン電機様ジャンボ市にて

小川支部では、3月1日、2日に県外研修旅行を開催しました。

初日は千葉港めぐり観光船へ乗船し、昼食後は幕張メッセで開催されたトシン電機様ジャンボ市を見学しました。その後、茨城県水戸へ移動し懇親会を開催しました。

2日目はポールを扱う組合員からのご要望により筑西市にあるNC日本コンクリート工業様川島工場様を見学し、ご担当者の一歩の見せ場である“曲げ試験”では驚愕の結果を目の当たりにしました。

今回は日帰りや懇親会からの参加など、皆様ご多忙の中でも、それぞれのご都合に合わせてご参加いただき、支部行事に積極的に参加していただく姿勢に、心温まる思いでした。

上尾支部 3/26 木

事務所等労災に関する説明会を開催



安全大会の様子

あげお富士住建ホール（文化センター）204 集会所において、社会保険労務士を講師に招き、「事務所等労災に関する説明会」を開催しました。

建設業における資材置き場の整理や見積のための現地確認、自社倉庫の修繕など、工事現場に付随しない業務に係る労災保険の取扱いについて解説が行われました。特に、事務所等の労災保険関係の成立が必要となるケースや、年度更新における適正な手続きについて説明があり、理解を深める機会となりました。

久喜支部 3/28 土

共同購買目標達成感謝イベントの開催



参加者集合写真

共同購買目標達成への感謝を込めたイベントを昨年に引き続き開催しました。

今年は劇団四季の人気ミュージカル「ライオンキング」を鑑賞し、組合員、従業員、ご家族の皆様を合わせ総勢 42 名にご参加いただきました。

当日は大型バスで築地場外市場を訪れ、活気あふれる市場の散策と昼食に新鮮なお寿司を堪能。その後有明四季劇場にて迫力あるステージを楽しみました。帰りの車内ではビンゴゲームを行い、大人から子どもまで盛り上がり、最後まで賑やかで笑顔が溢れる一日となりました。

今後も皆様に喜んでいただける企画を検討してまいります。

埼玉県電気工事工業組合

組合員募集のご案内

仲間求む

貴社の
事業拡大に
お力添えします

こんな方におすすめです

日々現場で奮闘されている電気工事業者の方
技術を磨きたい、仕事の幅を広げたいと思っている方
地域で信頼できる仲間をつくりたい方

電気工事の仕事は、人々の暮らしを支える欠かせない役割です。
だからこそ、私たちは一人ではなく仲間とともに成長していく環境を大切に
しています。埼玉の電気工事業を支える仲間として、ぜひ一緒に活動しませんか？
組合への加入は、あなたの仕事と生活をもっと安心して豊かなものにします。



<https://www.saidenko.or.jp/join/>



組合公式 Instagram

組合活動を発信中！
ぜひご覧ください！



青年部会 Instagram

埼玉県電気工事工業組合は、地域で活躍する電気事業者の皆さまを支えるために活動しています。私たちが大切にしているのは、「技術の向上」「安心のサポート」「仲間とのつながり」です。



技術を育てる

組合で開催する最新の講習や研修を通じて、現場ですぐに役立つ知識と技術を身につけられます。一人では得られない情報やノウハウを共有できます。



もしもに備える

福利厚生や各種制度を利用でき、仕事だけでなく暮らしの面でも安心が得られます。「もしもの備え」を一人で抱え込む必要はありません。



仲間をつくる

同じ地域で頑張る仲間との出会いは、情報交換や現場での協力につながります。電気事業者にとって「横のつながり」は大きな力になります。



仕事をつなぐ

コミュニティサポート事業や引込線工事請負店など、組合に加入している事業所だからこそできるビジネス展開が可能となります。

経営者のコメント



「正直、組合って何するの？」最初はそう思っていました。今では本当に加入して良かったと感じています。仕事の面で助け合えることはもちろん、全国の経営者仲間との繋がりができました。「社員をどう育てるか」「会社をどう成長させるか」をリアルに語り合える場があります。何事も楽しむ姿勢が、仲間との絆と成長の原動力です。

川口支部 株式会社リョウデン
代表取締役 小島 昇 様



公的な団体に所属することで、発注者や取引先からの信頼が増し、会社の成長に繋がりました。組合は、業界ネットワークの証であり、企業ブランドを高める力でもあります。社員 30 名規模へと成長した今、加入は確かな一歩だったと実感しています。信用力の向上、採用や公共工事への道、そして最新情報の共有、組合は未来への投資です。

川越支部 株式会社明電社
代表取締役 吉野川 裕之 様



埼玉県電気工事工業組合 (埼玉電気会館)

〒331-0813
埼玉県さいたま市北区植竹町 1-820-6

TEL : 048-663-0242
<https://www.saidenko.or.jp/join/>

「会社経営」と、「従業員の生活」を

さまざまなリスクから守ります。

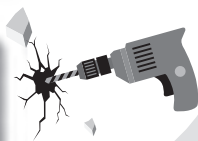
業務のリスクから「会社経営」を守る。 [全日電工連 認定損害保険制度]

第三者損害賠償制度

第三者への損害賠償

大好評

補償範囲が
さらにワイドに!
マイファミリー



組立保険制度

工事物件・資材への保険



業務災害補償制度

従業員へ労災の補償



暮らしのリスクから「従業員の生活」を守る。

[全日電工連認定 せいかつ総合保険制度]

個人賠償責任補償

他人への
損害賠償に



所得補償

休業中の
生活費を
サポート



介護補償

介護に係る
初期費用を
カバー



がん補償

がん治療に係る
出費への備えに



組合員の皆さまの「貸倒れリスク」を補償する。

[全日電工連認定 取引信用保険制度]



「貸倒れリスク」を
補償する



本制度のメリット

無審査

取引先情報の申告は
不要です。
(取引先を問わず補償します。)

シンプルで 加入しやすい

売上高ごとの補償プラン
選択方式のため
めんどろな保険料計算が
不要です。

手続きが簡単

ご加入は加入申込書1枚
を提出するだけです。

各制度の詳細につきましては、専用のパンフレットをご用意しております。

■お申込み・お問い合わせは
各支部(地区本部)・工組、または東芝保険サービス(株)までご連絡ください。

東芝保険サービス株式会社

ゼンニチヨイ

☎080-050-02141

受付時間/平日 9:00~17:00(会社定休日を除く)

取扱幹事代理店: 東芝保険サービス株式会社 引受保険会社: 損害保険ジャパン株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 TISCO承認番号: 25A-9346

全日本電気工事業工業組合連合会

あれっ! 忘れてない?!



高知県工組女性部



千葉県工組女性部

経済産業大臣 第1号指定講習機関

電気工事技術講習センターで 定期講習を受講しましょう。

30年以上の
講習実績



熊本県工組女性部



福井県工組女性部

オンライン
でも開催



沖縄県工組女性部

CPD制度の
認定プログラム
(6ポイント)



岡山県工組女性部

第一種電気工事士の皆様へ 5年に一度の定期講習をお忘れなく!

第一種電気工事士の方は、免状交付日から5年以内、その後は前回受講日から5年以内に講習を受講することが電気工事士法により定められています。

豊富な
経験をもつ
講師陣

全国
47都道府県で
開催



広島県工組女性部

福島県工組女性部

東京都工組女性部

富山県工組女性部

兵庫県工組女性部



静岡県工組女性部

電気工事技術講習センターが 選ばれる理由

実績No.1はここにある!



福岡県工組女性部



石川県工組女性部

第1号指定講習機関

一般財団法人 **電気工事技術講習センター**

〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 (6東洋海事ビル4階)

TEL: 03-3435-0897 FAX: 03-3435-0828

実施協力団体: 全日本電気工業工業組合連合会

一般社団法人 日本電気協会



茨城県工組女性部

登録・受講は今すぐ
WEBで!
<https://www.eei.or.jp>



京都府工組女性部

登録されていない方は、まず登録を! 登録いただきますと受講期限3か月前までに講習をお知らせいたします。

埼玉県電気工事工業組合の組合員の皆さまへ

役員・従業員・下請負人の
皆さまを
まとめて補償する

貴社のますますの
安定と発展のために…

2025年度版

災害総合補償制度の 団体総合生活補償保険(標準型) ご案内

保険期間:2025年8月1日午後4時～ 2026年8月1日午後4時まで1年間

昨年度

約600社の皆さまにご加入いただいております。
過去3年間で業務中から日常生活まで297件の事故で
皆さまのお役に立ちました
過去3年間の保険金お支払額<支払予定額を含む>4,357万円

特 徴

1. 埼電工組ならではの割引率（最大35.2%割引！）
2. 保険料は全額損金処理が可能！（2025年3月31日現在）
3. 入院、通院とも1日目から補償！！
4. 政府労災の認定とは関係なくスピーディーな保険金支払い！
5. 仕事中的みならず日常生活のおケガも24時間補償対象です。

【個人情報の取り扱いについて】

この保険契約に関する個人情報は、引受保険会社がこの保険引受の審査および履行のために利用するほか、引受保険会社およびMS&ADインシュアランスグループのそれぞれの会社（海外にあるものを含む）が、この保険契約以外の商品・サービスのご案内・ご提供や保険引受の審査および保険契約の履行のために利用したり、提携先・委託先等の商品・サービスのご案内のために利用することがあります。ただし、保険医療等のセンシティブ情報（要配慮個人情報を含む）の利用目的は、法令等に従い、業務の適切な運営の確保その他必要と認められる範囲に限定します。

また、この保険契約に関する個人情報の利用目的の達成に必要な範囲内で、業務委託先（保険代理店を含む）、保険仲立人、医療機関、保険金の請求・支払いに関する関係先等（いずれも海外にあるものを含む）に提供することがあります。

詳細は、三井住友海上ホームページ（[HTTP://www.ms-ins.com](http://www.ms-ins.com)）をご覧ください。

詳細は、パンフレットにてご確認ください。

 **埼玉県電気工事工業組合**

トシンはお客様の営業活動を応援します！

TOSHINGROUP トシン電機株式会社

～組合員様専用特典～



埼玉県電気工事工業組合
共同購買専用カード

さいでんカード

組合員名 トシンデンキコウジ (カブ)
コード A001-01 06312345
期限 ウラワ 有効期 28-02

- ① お買い上げも、お支払いも
共同購買からとなります
- ② 首都圏のトシン電機各拠点で材料が
キャッシュレスでお引き取りできます
- ③ 1社様(組合員様)あたり毎月50万円まで
ご利用いただけます

さいでんカード

トシン独自のサービスをご活用ください

トシンで安心シリーズ

サポートセンター

プランニングセンター



《 詳しくは 担当営業まで お問い合わせください 》

《 オリジナルカタログ 》

埼玉県内営業所

県内 20拠点

所沢 所沢市北中1-193-5 TEL04-2922-1311
飯能 飯能市緑町16-3 TEL042-973-8591
草加 草加市青柳6-28-19 TEL048-933-7211
春日部 春日部市小淵60-1 TEL048-753-3655
坂戸 鶴ヶ島市脚折町3-5-5 TEL049-287-6861
川越 川越市新宿町6-32-4 TEL049-247-4611
川口 川口市芝下2-18-24 TEL048-262-8711
大宮 さいたま市北区宮原町4-58-21 TEL048-668-6411
浦和 さいたま市中央区新中里4-2-10 TEL048-832-9871
朝霞 朝霞市三原2-17-13 TEL048-460-0100

越谷 越谷市東大沢4-27-9 TEL048-969-0811
鳩ヶ谷 川口市南鳩ヶ谷2-9-7 TEL048-288-7241
上尾 上尾市二ツ宮912-1 TEL048-779-6656
熊谷 熊谷市赤城町3-41 TEL048-599-1531
岩槻 さいたま市岩槻区城町1-4-1 TEL048-749-7851
久喜 久喜市久喜東5-8-45 TEL0480-29-3455
ふじみ野 ふじみ野市滝1-2-14 TEL049-278-7150
東松山 東松山市石橋104-6 TEL0493-21-7301
本庄 本庄市西富田271-4 TEL0495-25-4530
さいたま さいたま市緑区松木1-6-13 TEL048-762-7295

Panasonic

提案に役立つ、実務に使える。 電材にもっと強くなれる情報サイト

業界注目のトレンド情報や、明日からすぐに使える提案資料、
基礎から学べる商品テキストや施工動画まで。

件名獲得、作業時間短縮、人材育成など
電気工事業界の課題解決をバックアップする、
さまざまなコンテンツを発信していきます。



まずはアクセス

<https://www2.panasonic.biz/jp/terasu/>

よく使われるコンテンツ

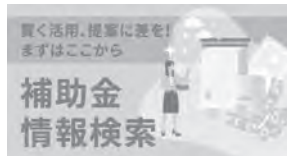
Best

1



Best

2



Best

3



電気工事士向け情報ポータルサイト
DENZAI TERASU

パナソニック エレクトリックワークス株式会社 マーケティング本部 戦略企画室 〒105-8301 東京都港区東新橋1丁目5番1号

たくさんの嬉しいを。

FIVE  STAR
ZEAS



ダイキンHVACソリューション東京株式会社

関東営業本部 埼玉中央営業所

〒330-0852 埼玉県さいたま市大宮区大成町3-276-1

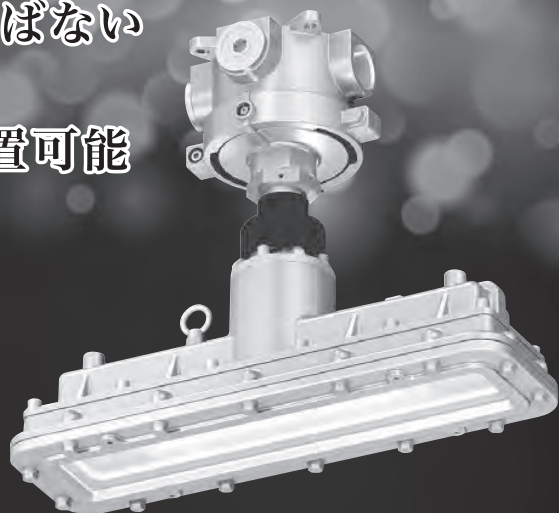
TEL 048-6612-2620 FAX 048-6612-2623

防爆形LED照明器具

レディオック EX ヴェルノ

LEDiOC EX VELNO

軽量・コンパクトで設置場所を選ばない
『フリースタイル』
配管の隙間や狭い通路などに設置可能



ゾーン 1 (第一種危険箇所)

ゾーン 2 (第二種危険箇所)

LEDiOC

レディオック フラッド ルント

FLOOD LUNT

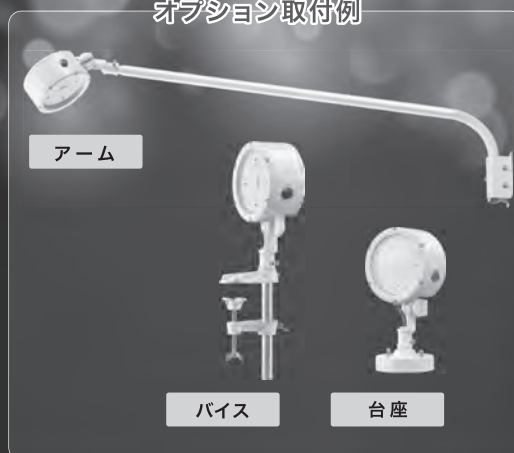
シンプルデザイン

コンパクト

充実したオプション



オプション取付例



究極スッキリ サイン照明



IWASAKI

岩崎電気株式会社

さいたま営業所

〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-18-3
TEL 048(667)4031 FAX 048(667)4036
www.iwasaki.co.jp

停電対策

ポータブル電源用 手動切替盤



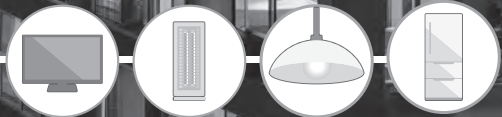
外部電源
(ポータブル電源など)



専用ケーブル
(オプション)



停電時にポータブル電源の電気で
照明やコンセントが使える



Generated by AI

住む人が「選ぶ」災害対策を実現

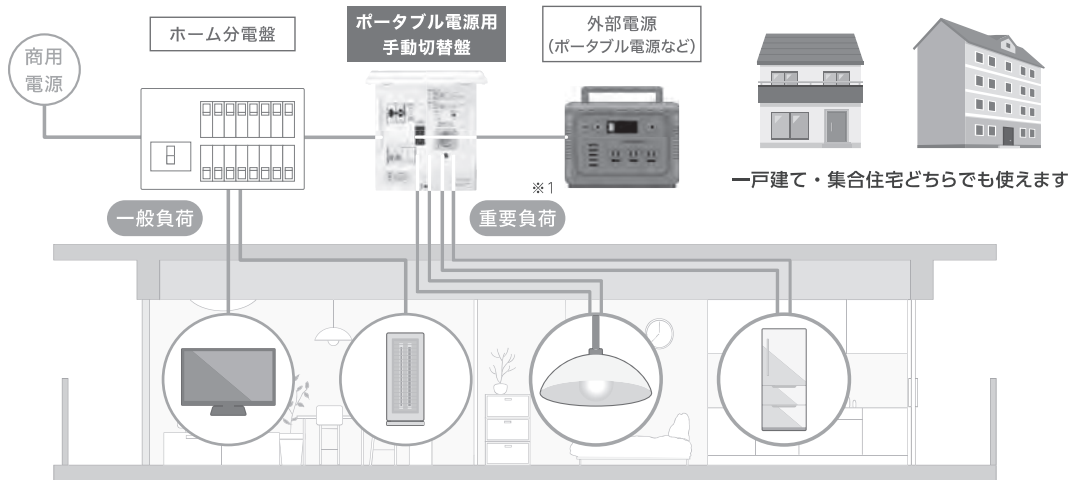
ライフスタイルに合わせてバッテリー容量など使用するポータブル電源を自由に選ぶことができます。

集合住宅の「一つの価値」に

大型の蓄電池などの非常用電源設備が普及しにくいマンションやアパートにも施工可能。

「簡単施工」で導入しやすい

定置用蓄電池で行う蓄電池・パワコンの取付作業や屋外から屋内への配線作業などの電気工事が不要。



さいたま営業所
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2 丁目 131 番地の 3
TEL:(048)665-6731(代) FAX:(048)665-6734

詳細はコチラ▼
日東工業 ポータブル電源 検索



総合価格表

刷新

電子版



総合価格表をリニューアルし、
デジタルカタログでご覧いただけるようになりました！



デジタルならではの表現を随所に盛り込み、
新しくなったデジタル製品カタログは
弊社ウェブサイトにて閲覧できます。



スマホからでも
閲覧できます！



デジタル
製品カタログ

※カテゴリー別の冊目仕様に変わりました。

河村電器産業株式会社

本社 / 〒489-8611 愛知県瀬戸市暁町3番86 www.kawamura.co.jp



コンパクトでもしっかり主張。

青空照明
misola
 みそら
 [ラインタイプ]



※「青空照明」「misola」は、三菱電機株式会社ならびに三菱電機照明株式会社の登録商標です。

軽量・薄型のラインタイプ。
 奥行き感ある青空の広がりや自然な光の差し込み感を演出。

■ 空間用途に合わせて選べる、天井・壁埋込兼用形



天井埋込

壁埋込

傾斜天井

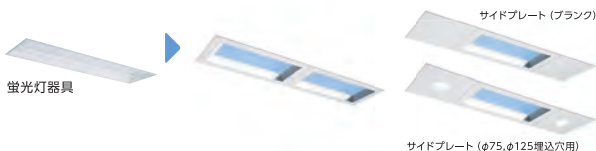
■ 既設の埋込形300幅器具からのリニューアルに対応

埋込穴
300
×
1257

既存照明器具

misola [ラインタイプ] 2台連結

サイドプレート連結



サイドプレート (blank)

蛍光灯器具

サイドプレート (φ75, φ125埋込穴用)

三菱電機住環境システムズ株式会社 関越支社 埼玉第一支店
 〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町3-297-2 杉ビル6 TEL.048-651-5062

三菱青空照明 検索

三菱電機照明株式会社

しあわせをシェアしよう。



面倒なパテ施工から



取付簡単!

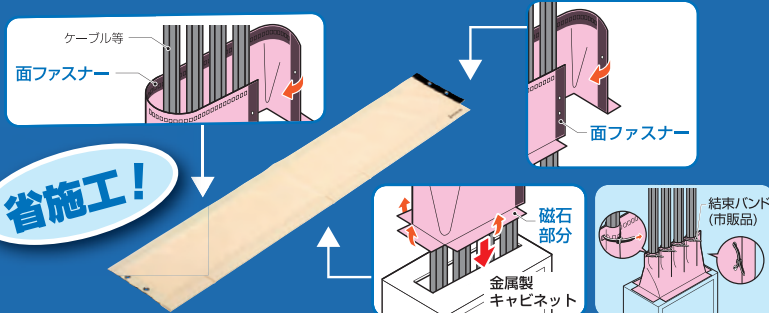
メンテナンスも簡単!

磁石でペタッ、
面ファスナーでピタッ、
結束バンドでキュッ!

新提案の盤用配線孔保護材

パテいらず®

金属製キャビネット上部のケーブル配線孔をパテの代わりに塞ぐことができる軟質塩ビシート製です。



省施工!

品番	サイズ (mm)	適用屋内用金属製キャビネット
PIZ-4515C	205×1225	矩形穴450×150mm 以下
PIZ-6015C	205×1525	矩形穴600×150mm 以下
PIZ-6020C	205×1625	矩形穴600×200mm 以下

●点検時も安心! パテが落ちる心配なし!
●工具いらす! 磁石でパッと設置!
●ベークライト板等への加工・取り付けは不要!
作業時間をさらに短縮!

MIRA 未来工業株式会社 **さいたま営業所**

さいたま市北区宮原町3-384宮原ビル4F 〒331-0812
TEL: 050-3101-5642 FAX: 0584-83-0644



新明電材株式会社

新明電材は電設資材の総合商社です

quality

**徹底した
品揃え**

speedy

**スピーディー
な物流体制**

timely

**的確で
タイムリー
な提案**

電設資材のベストパートナーとして、
常にお客様の視点に立ったサービスの提供に挑戦し続けます!

新明電材株式会社 [本社] 〒331-0811 さいたま市北区吉野町 2-258-1
TEL: 048-667-5555 FAX: 048-653-8659 URL: <https://www.shinmei-denzai.co.jp/>